#### 松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

#### I. 評価の方法

松伏町まち・ひと・しごと総合戦略は、以下のように、「まちの魅力発信と町民満足度の向上」を基本理念として、4つの基本目標、11 の施策、45 の事業が設定されている。加えて、土地利用構想に関する重点施策の中に、総合戦略における重点施策として、1つのプロジェクトに3つの事業が設定されている。

4つ基本目標に対し5つの数値目標、11 の施策に37 の KPI(重要業績評価指標)が 設定されている。

基本目標、施策ごとに、数値目標、KPI の達成を評価し、全体で 48 の事業については、各課からの実施状況と効果について報告をまとめる。

#### 基本目標一施策一事業

基本目標	施策	事業数(再掲)		
1. 生活の柱となる働く	1-1.労働環境の向上支援	3		
場の確保	1-2.企業の支援と誘致	5		
物の惟木	1-3.職住近接のまちづくり	3(2)		
	2-1.転出抑制・転入しやすい環境	5(1)		
2.町や人がつながる魅	づくり	5(1)		
カづくり	2-2.シティプロモーションの展開	4(1)		
	2-3.多世代交流の推進	5		
	3-1.町の特色を活かした教育環境	2(1)		
3.安心して子どもを産	の充実	3(1)		
み育てることができる	3-2.子育て世帯への支援	5(5)		
環境づくり	3-3.子どもが安全・安心に暮らせ 3			
	る環境づくり	S		
4.生活利便性を高める	4-1.拠点の整備と活性化の推進	5(4)		
まちづくり	4-2.交通基盤整備の推進	4(2)		
基本目標 4	施策 11	事業 45(16)		
数値目標 5	KPI 37			
土地利用構想に関す				
る重点施策	   1.新市街地整備プロジェクト	3(3)		
一総合戦略における	1.利川均地笠浦ノロンエント	3(3)		
重点施策				
合計		事業数 48(19)		

#### Ⅱ. 進捗状況

#### 1. 基本目標の達成度

基本目標には、数値目標が設定されており、その達成度は以下の通りである。

#### 基本目標の達成状況

本や口像の	主火1人ル				
基本目標	数値目標の項目	当初	目標数値	実績	評価
1.生活の 柱となる働 く場の確保	転出したい理由「働く場が限られている」 <sup>O</sup> が減少	16.7% (令和元年)	10.0% (令和 6 年)	ı	1
2.町や人 がつなが る魅力づく	町内人口の純移動 数	▲174 人 (平成 30 年)	±0人 (令和6年)	▲180人	未達
り	「地域での良好なコ ミュニケーションが ある」 <sup>※</sup>	35.0% (平成 30 年)	50.0% (令和 6 年)	39.0%	未達
3.安心して 子どもを産 み育てるこ とができる 環境づくり	「子育て環境」満足 度 <sup>O</sup>	60.0% (令和元年)	70.0% (令和 6 年)	ı	1
4.生活利 便性を高 めるまちづ くり	「公共交通」満足度 ○	15.1% (令和元年)	25.0% (令和 6 年)	-	-
基本目標 数(4)	数値目標の項目数 (5)	達成(O)、未	達(2)		

<sup>○</sup> 町民意識調査 ※町政等に関するアンケート調査

※ 次回の町民意識調査は令和4年度に行う予定です。

#### 2. 施策の達成度

以下のように、施策において、達成度が事業のKPIにより評価できる。 事業が完了するか、または、目標が達成されることを評価する。

#### 施策の達成度

基本目標	施策	事業	KPI	目標	実績	評価		
		一般事業主行動計画策定事業	「子育てサポート企業」として認定された事業所数	累計5事業所	累計1事業所	-		
	1-1.労働環境の 向上支援	「松伏ふるさとカレー」事業	「松伏ふるさとカレー」登録店舗数	21店舗	14店舗	-		
	四工又版	転入勤労者支援事業	転入勤労者支援事業により支援した企業数の合計 (松伏町企業立地に係る雇用促進奨励金)	累計7社	累計O社	-		
		経営革新計画支援事業	<b>全新計画支援事業</b> 経営革新計画策定事業所数		累計2事業所	_		
1.生活の柱となる働 (1-2.企業の支援と 誘致 1-3.職住近接の	   1-2.企業の支援と	展示会出展支援事業	各展示会への参加事業所数	累計25事業所	累計2事業所	-		
	創業支援事業	創業支援相談件数	累計30件	累計7件	_			
		企業誘致推進事業	企業誘致推進事業による相談企業の中から立地に 結びついた企業件数	累計1件	累計0件	-		
				累計1件	累計O件	-		
	まちづくり	転入勤労者支援事業(再掲) 転入勤労者支援事業により支援した企業数の( (松伏町企業立地に係る雇用促進奨励金)		累計7社	累計O社	-		
		転入子育て世代応援事業	転入子育て世代応援事業の助成世帯数	累計100世帯	累計O世帯	_		
		子育て世帯リフォーム・リノベー ション促進事業	子育て世帯リフォーム・リノベーション促進事業による 合計助成件数	累計20件	累計0件	-		
	入しやすい環境	入しやすい環境		地域公共交通促進事業	公共交通に係る検討会議結果を活用した事業計画立 案件数	累計3件	累計1件	-
0 mz w 1 150 to 157	づくり	· 地域公共文通证建争未	公共交通に係る検討会議結果を踏まえた公共交通 事業所への説明件数	累計4件	累計4件	0		
2.町や人がつながる 魅力づくり		企業誘致推進事業(再掲)	企業誘致推進事業による相談企業の中から立地に 結びついた企業件数	累計1件	累計O件	-		
		いつでも広報まつぶしお届事業	転出した学生等への町広報紙の送付件数	累計200件	累計O件	_		
	2-2.シティプロモ	まつぶし応援団開設事業	まつぶし応援団のメンバー数	12人	0人	-		
	ーションの展開	まつぶしベスト10発見事業	まつぶしベスト10発表回数	累計4回	累計O回	-		
		「松伏ふるさとカレー」事業(再掲)	「松伏ふるさとカレー」登録店舗数	21店舗	14店舗	-		

評価 〇 事業が完了または、KPIの目標が達成された項目 - それ以外の項目

基本目標	施策	事業	KPI	目標	実績	評価	
		音楽による多世代交流事業	音楽による多世代交流事業の実施回数	累計10回	累計O回	-	
		スポーツ教室実施事業	スポーツ教室参加者数	150人	4人	_	
2.町や人がつながる 魅力づくり	2-3.多世代交流 の推進	松伏町「みんなの良(居)場所」づ くりプロジェクト	松伏町「みんなの良(居)場所」づくりプロジェクト	年間利用者数 23,100 人 コーディネーターへの相 談件数 460 件	年間利用者数 0人 コーディネーターへの 相談件数 54件	-	
		ミニまつぶし事業	ミニまつぶし来場者人数	600人	55人	-	
3-1.町の特色		ICT 教育推進事業	情報通信機器の活用頻度	175件	93件	-	
	かした教育環境	小規模特認校制度の拡大事業	他学区から小規模特認校への入学・転入数	累計12人	累計2人	-	
	の充実	ミニまつぶし事業(再掲)	ミニまつぶし来場者人数	600人	55人	-	
		転入子育て世代応援事業(再掲)	転入子育て世代応援事業の助成世帯数	累計100世帯	累計O世帯	_	
3.安心して子どもを		一般事業主行動計画策定事業 (再掲)	「子育てサポート企業」として認定された事業所数	累計5事業所	累計1事業所	_	
を	3-2.子育て世帯 への支援	☆ │ 3-2.子育で世帯 「子育て世帯リフォーム・リノベー		子育て世帯リフォーム・リノベーション促進事業による 合計助成件数	累計20件	累計0件	-
		松伏町「みんなの良(居)場所」づ くりプロジェクト(再掲)	松伏町「みんなの良(居)場所」づくりプロジェクト	年間利用者数 23,100 人 コーディネーターへの相 談件数 460 件	年間利用者数 O人 コーディネーターへの 相談件数 54件	-	
	3-3.子どもが安	子ども見守り事業	防犯ステッカー貼付車両の台数	累計500台	累計16台	_	
	全・安心に暮らせ	防犯カメラ設置促進事業	防犯カメラの設置台数	累計10台	累計0台	_	
	る環境づくり	交通安全対策事業	車止め支柱などの設置件数	累計24件	累計19件	_	
		北部サービスセンター推進事業	北部サービスセンター年間利用者数	15, 000人	4, 548人	-	
	4-1.拠点の整備と	音楽による多世代交流事業(再掲)	音楽による多世代交流事業の実施回数	累計10回	累計O回	-	
4.生活利便性を高め るまちづくり	活性化の推進	松伏町「みんなの良(居)場所」づ くりプロジェクト(再掲)	松伏町「みんなの良(居)場所」づくりプロジェクト	年間利用者数 23,100 人 コーディネーターへの相 談件数 460 件	年間利用者数 0人 コーディネーターへの 相談件数 54件	-	
	4-2.交通基盤整	₩₩ <b>八</b> ₩☆洛厄米市衆(王相)	公共交通に係る検討会議結果を活用した事業計画立 案件数	累計3件	累計1件	-	
	備の推進	地域公共交通促進事業(再掲)   	公共交通に係る検討会議結果を踏まえた公共交通事 業所への説明件数	累計4件	累計4件	_	
基本目標(4)	施策(11)						

評価 〇 事業が完了または、KPIの目標が達成された項目 - それ以外の項目

#### 3. 事業の進捗状況

事業ごとの実施状況と効果は、以下の通りである。

基本目標	施策	事業数		実施状況			効果	
<b>本</b> 个日保	<b>旭</b> 東	争未致	完了	進捗	未着手	効果あり	一定の効果はあった	効果なし
1.生活の柱となる働く	1-1.労働環境の向上支援	3	0	3	0	1	1	1
場の確保	1-2.企業の支援と誘致	5	0	5	0	0	4	1
物切脏床	1-3.職住近接のまちづくり	3	0	3	0	0	1	2
2.町や人がつながる	2-1.転出抑制・転入しやすい環境づく り	5	1	1	3	1	0	4
魅力づくり	2-2.シティプロモーションの展開	4	0	1	3	1	0	3
	2-3.多世代交流の推進	5	1	3	1	1	3	1
3.安心して子どもを産	3-1.町の特色を活かした教育環境の 充実	3	0	3	0	2	0	1
み育てることができる	3-2.子育て世帯への支援	5	0	2	3	1	1	3
環境づくり	3-3.子どもが安全・安心に暮らせる環境づくり	3	0	2	1	1	1	1
4.生活利便性を高め	4-1.拠点の整備と活性化の推進	5	0	4	1	1	3	1
るまちづくり	4-2.交通基盤整備の推進	4	1	2	1	1	2	1
土地利用構想に関す る重点施策 一総合戦略における 重点施策	1.新市街地整備プロジェクト	3	0	3	0	0	2	1
合計		48	3	32	13	10	18	20
割合	実施状況:対象事業数 48 に対して 効果:対象事業 48 に対して		6.2%	66.7%	27.1%	20.8%	37.5%	41.7%

実施状況、効果は、事業ごとに評価する。

完了:事業の完了または、KPIの目標が達成された項目。

進捗:事業の完了または、KPIの目標が達成された項目に向けて実施中のもの。

未着手:事業に未着手なもの。

#### 事業実施状況

#### 基本目標1 生活の柱となる働く場の確保

# 1-1.労働環境の向上支援

事業数	実施状況				効果	
2	0	Δ	×	0	Δ	×
3	0	3	0	1	1	1

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
一般事業主行動計画策定事業	次世代育成支援対策推進法に基づき、常時雇用する従業員が101人以上の企業は、従業員の仕事と子育ての両立を図るために「一般事業主行動計画」を策定する必要があることから、計画を策定した企業への支援を行う。	「子育てサポート企業」として認定され た企業数	1 事業	Δ	5 事業所	20.0%	Δ	
「松伏ふるさとカレー」事業	本町は、国内初の純国産カレー粉の製造に成功し、日本にカレーやスパイスを普及させたエスビー食品(株)の創業者、山崎峯次郎氏のふるさとという地域資源を活かし、町内事業所の活性化を推進するとともに、カレーを活用したまちおこしを行い、町内外に事業をPRし、町の認知度向上、魅力の発信を行う。	「松伏ふるさとカレー」登録店舗数	14 店舗	Δ	21 店舗	66.7%	0	
転入勤労者支援 事業	人口増と町内企業の活性化を図るため、本町在住の勤労者と本町に転入してきた勤労者を雇用した企業に対して、支援の充実を図る。	該当事業により支援した企業数の合計(松伏町企業立地に係る雇用促進 奨励金)	0 社	Δ	7 社	0%	×	

#### 基本目標1 生活の柱となる働く場の確保

#### 1-2.企業の支援と誘致

事業数	実施状況					
<b>E</b>	0	Δ	×	0	Δ	×
J J	0	5	0	0	4	1

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
経営革新計画 支援事業	町内の中小企業が経営の向上を目指した「経営革新計画」を策定し、その目標に向かって事業を進めることにより、事業者の業績拡大及び経営の向上を図るため、認定支援機関である商工会への支援を行う。	経営革新計画策定事業所数	2 事業 所	Δ	15 事業所	13.3%	Δ	
展示会出展支援事業	町内の事業所が販路拡大のため各種展示会等に参加し、自社製品の販路開拓を支援することで、事業所の経営拡大を図る。	各種展示会への参加事業所数	2 事業 所	Δ	25 事業所	8.0%	Δ	
創業支援事業	主として若年の事業者を対象に、現在実施している創業支援利子補給制度の充実を図る。また、開業資金への助成制度を構築するなどの支援策を用意し、広く町内外に周知する。	創業支援相談件数	7件	Δ	30 件	23.3%	Δ	
企業誘致推進 事業	埼玉県企業立地課などとの連携(情報共有)を密にし、町内に進出を希望する企業 に対する支援の充実を図る。	該当事業による相談企業の中か ら立地に結びついた企業件数	0 件	Δ	1 件	0%	×	
道の駅事業	新市街地整備区域において、地域活性化の拠点となるバスターミナルを併設した道の駅の設置及び直売所や体験農園、地元農産物を活かした飲食施設の整備の検討を引き続き行う。	_	_	Δ	_	_	Δ	

# 基本目標 1 生活の柱となる働く場の確保 1-3.職住近接のまちづくり

事業数	実施状況				効果	
2	0	Δ	×	0	Δ	×
3	0	3	0	0	1	2

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
新市街地整備 促進事業	新市街地区域における産業団地の整備や 周辺道路の整備など、企業誘致を受け入 れる環境整備を引き続き促進するととも に、複合型市街地の形成に向けた検討を 行う。	_	_	Δ	_	-	Δ	
企業誘致推進 事業(再掲)		該当事業による相談企業の中から立地に結びついた企業件数	0 件	Δ	1 件	Ο%	×	基本目標 1 1-2. 企業の支援と誘致(参照)
転入勤労者支援事業(再掲)		該当事業により支援した企業数 の合計(松伏町企業立地に係る 雇用促進奨励金)	1 社	Δ	7 社	0%	×	基本目標 1 1-1.労働環境の向上支援(参照)

# 基本目標 2 町や人がつながる魅力づくり

#### 2-1. 転出抑制・転入しやすい環境づくり

事業数	実施状況				効果	
E	0	Δ	×	0	Δ	×
5	1	1	3	1	0	4

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
転入子育で世代 応援事業	子育て世帯を支援するため、町内に自己用住宅を取得して中学生以下の子どもと転入する親子の引越し費用及び住宅ローン支払い相当額の一部の助成を行う。	助成世帯数	0 世帯	×	100 帯	Ο%	×	
子育て世帯リフォ ーム・リノベーショ ン促進事業	埼玉県の補助事業を活用し、多子世帯など家族構成の変化を理由にリフォームを行う世帯や、町内の空き家に転入後リフォーム・リノベーションを行おうとしている世帯に対して、リフォーム資金の利子補給などを引き続き行う。	該当事業による合計助成件 数	0 件	×	20 件	0%	×	
給食費補助事業	保護者の経済的負担を軽減することに より、子育て支援を推進するため、給 食費の補助の検討を行う。	-	_	×	_	-	×	
地域公共交通促	本町の公共交通について、町内外の 住民と検討会議で意見交換を行い、課	公共交通に係る検討会議結 果を活用した事業計画立案 件数	1 件	Δ	3 件	33.3%	0	
進事業	題解決に向けた取り組み等の検討を 行う。	公共交通に係る検討会議結 果を踏まえた公共交通事業 所への説明件数	4 件	0	4 件	100%	Δ	
企業誘致推進事 業(再掲)		該当事業による相談企業の 中から立地に結びついた企 業件数	0 件	Δ	1 件	0%	×	基本目標 1 1-2. 企業の支援と誘致(参照)

# 基本目標2 町や人がつながる魅力づくり

#### 2-2.シティプロモーションの展開

事業数		実施状況		効果			
4	0	۵	×	O			
4	0	1	3	1	0	3	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
いつでも広報まつぶしお届事業	転出した学生等(年齢18歳~29歳を目安)へ町広報紙を送付することで、雇用情報等を発信し、大学等の卒業や転職を機に移住するためのきっかけ作りに本町の情報を提供する。	転出した学生等への町広報紙 の送付件数	0 件	×	200 件	Ο%	×	
まつぶし応援団開設事業	本町の魅力を全国に発信する「まつぶし応援団」を開設し、町に縁のある著名人やインスタグラムを活用して町の魅力を投稿する学生等をメンバーとして構成し、幅広く町のPRに努めてもらう。 ※著名人は、まつぶしPR大使を兼ねるものとして、PR大使の増員を図る。	応援団のメンバー数	0人	×	12 人	0%	×	
まつぶしベスト10発 見事業	産・官・学・言の連携により、町の 魅力や資源を再発見し、ベスト10 形式で町の魅力を町内外に発信 する。魅力発信イベントとしての発 表会を開催し、交流人口・関係人 口の増加や町への移住者の増加 を図る。	発表回数	0 回	×	4 回	0%	×	
「松伏ふるさとカレー」事業(再掲)		「松伏ふるさとカレー」登録店舗 数	14 店舗	Δ	21 店舗	66.7%	0	基本目標 1 1-1.労働環境の向上支援(参照)

# 基本目標2 町や人がつながる魅力づくり

#### 2-3.多世代交流の推進

事業数		実施状況		効果			
E	0	Δ	×	O			
5	1	3	1	1	3	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
幅広い世代が楽し めるバーベキュー広 場整備事業	町内、町外を問わず幅広く人と人と が繋がり、コミュニティの形成が図 れるバーベキューができる施設整 備の検討を行う。	_	_	0	1	ı	Δ	
音楽による多世代 交流事業	町内にある小、中、高校の吹奏楽部や合唱部、合唱サークルなどの方が、多世代交流学習館、中央公民館において音楽による交流を図る。	年間実施回数	0 回	×	10 🛭	Ο%	×	
スポーツ教室実施事業	子どもを対象とした教室からすべての世代を対象とした教室まで、 多種目で教室を開催し、スポーツ を通して多世代が交流していくとと もに、町民の健康増進を図る。	教室参加者数	4人	Δ	150 人	2.7%	Δ	
松伏町「みんなの良 (居)場所」づくりプロ	多世代交流学習館において、子ど もから高齢者まであらゆる世代が	年間利用者数	0人	Δ	23,100 人	0%	×	
ジェクト	居心地が良いと思える空間「良場所(居場所)」を創出する。	コーディネーターへの年間相 談件数	54 件	Δ	460 件	11.7%	0	
ミニまつぶし事業	毎年1日あたり500人以上の来場 数があることから、店舗数の拡大 等を行い、更なる充実を図る。	来場人数	55 人	Δ	600 人	9.2%	Δ	

#### 基本目標3 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

#### 3-1.町の特色を活かした教育環境の充実

事業数		実施状況		効果			
2	0	Δ	×	0	Δ	×	
3	0	3	0	2	0	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
ICT教育推進事業	小学校を対象にICTを活用した 校内LANの整備や電子黒板やタ ブレット端末などの情報通信機器 を活用する。	活用頻度	93 件	Δ	175 件	53.1%	0	
小規模特認校制度の拡 大事業	平成29年度から開始した小規模 特認校について、更なる活用及 び特色ある教育を図る。	他学区からの入学・転入数	2人	Δ	12 人	16.6%	0	
ミニまつぶし事業(再掲)		来場人数	55 人	Δ	600 人	9.2%	Δ	基本目標 2 2-3.多世代交流の推進(参照)

#### 基本目標3 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

#### 3-2.子育て世帯への支援

事業数		実施状況		効果			
E	0	Δ	×	0	Δ	×	
5	0	2	3	1	1	3	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
給食費補助事業 (再掲)		-	ı	×	-	I	×	基本目標 2 2-1. 転出抑制・転入しやすい環境づ くり(参照)
転入子育で世代応 援事業(再掲)		助成世帯数	0 世帯	×	100 世帯	0%	×	基本目標 2 2-1. 転出抑制・転入しやすい環境づ くり(参照)
一般事業主行動計 画策定事業(再掲)		「子育てサポート企業」として 認定された企業数	1 事業所	Δ	5 事業所	20.0%	Δ	基本目標 1 1-1.労働環境の向上支援(参照)
子育て世帯リフォ ーム・リノベーショ ン促進事業(再掲)		該当事業による合計助成件 数	0 件	×	20 件	0%	×	基本目標 2 2-1. 転出抑制・転入しやすい環境づくり(参照)
松伏町「みんなの		年間利用者数	0人	Δ	23,100 人	Ο%	×	基本目標 2
良(居)場所」づくり プロジェクト		コーディネーターへの年間相 談件数	54 件	Δ	460 件	11.7%	0	2-3.多世代交流の推進(参照)

# 基本目標3 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

# 3-3.子どもが安全・安心に暮らせる環境づくり

事業数		実施状況		効果			
	0	Δ	×	0	Δ	×	
3	0	2	1	1	1	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
子ども見守り事業	地域を見守る防犯の目を増やすため、 町民及び町内事業者等の車両に、防 犯ステッカーを貼付し、普段の車両利 用時に見守り活動を兼ねた活動を行 う。	防犯ステッカー貼付車両の 台数	16 台	Δ	500 台	3.2%	Δ	
防犯カメラ設置促進事 業	防犯カメラの設置により、防犯促進や 犯罪抑制を図り安全安心なまちづくりを 図る。	防犯カメラの設置台数	0 台	×	10 台	0%	×	
交通安全対策事業	小中学校の通学路のうち交通量の多い 幹線道路の交差点を調査し、車両の進 入を物理的に防ぐ車止め支柱などを設 置し、恒久的な安全対策を講じる。	車止め支柱の設置等件数	19 件	Δ	24 件	79.2%	0	

# 基本目標4 生活利便性を高めるまちづくり

#### 4-1. 拠点の整備と活性化の推進

事業数		実施状況		効果			
<b>E</b>	0	O   A   ×			Δ	×	
9	0	4	1	1	3	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標(KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
北部サービスセンター推進事業	北部サービスセンターで実施している 事業を拡充するとともに、災害時にお ける避難所機能を強化することで、北 部拠点施設としての付加価値を高め る。	年間利用者数	4,548 人	Δ	15,000 人	30.3%	Δ	
道の駅事業(再 掲)		-	1	Δ	-	-	Δ	基本目標 1 1-2.企業の支援と誘致(参照)
新市街地整備促 進事業(再掲)		-	1	Δ	-	-	Δ	基本目標 1 1-3.職住近接のまちづくり(参照)
音楽による多世代 交流事業(再掲)		年間実施回数	0 回	×	10 回	0%	×	基本目標 2 2-3.多世代交流の推進(参照)
松伏町「みんなの		年間利用者数	0人	Δ	23,100 人	0%	×	基本目標 2
良(居)場所」づくり プロジェクト(再掲)		コーディネーターへの年間 相談件数	54 件	Δ	460 件	11.7%	0	2-3.多世代交流の推進(参照)

# 基本目標4 生活利便性を高めるまちづくり

# 4-2.交通基盤整備の推進

事業数		実施状況		効果			
4	0	Δ	×	0	Δ	×	
<b>4</b>	1	2	1	1	2	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
地域がつながる相乗り事業	買い物客が自家用車で町内店舗等に 相乗りで来店し、ポイントを付与する制 度にすることで、新たな町の交通ネット ワークの構築の検討を行う。	_	_	Δ		1	Δ	
超小型モビリティ導入事業	高齢者の日常の移動手段の確保対策 の一つとして、超小型モビリティの導入 の検討を行う。	_	_	×	-	ı	×	
地域公共交通促進 事業(再掲)		公共交通に係る検討会 議結果を活用した事業計 画立案件数	1 件	Δ	3 件	33.3%	0	基本目標 2
		公共交通に係る検討会 議結果を踏まえた公共交 通事業所への説明件数	4 件	0	4 件	100%	$\triangleright$	2-1.地域の特産品開発とPR(参照)
道の駅事業(再掲)		_	-	Δ	_	-	Δ	基本目標 1 1-2.企業の支援と誘致(参照)

土地利用構想に関する重点施策

1.新市街地整備プロジェクト

事業数		実施状況	ļ,	効果			
2	0	Δ	×	0	Δ	×	
3	0	3	0	0	2	1	

事業	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	実績	実施 状況	令和6年度 (目標値)	達成率	効果	再掲(参照)
新市街地整備促進 事業(再掲)		-	-	Δ	-	-	Δ	基本目標 1 1-3.職住近接のまちづくり(参照)
道の駅事業(再掲)		_	-	Δ	-	-	Δ	基本目標 1 1-2.企業の支援と誘致(参照)
転入勤労者支援事業(再掲)		該当事業により支援した企業 数の合計(松伏町企業立地 に係る雇用促進奨励金)	1 社	Δ	7 社	0%	×	基本目標 1 1-1.労働環境の向上支援(参照)